

科目名		建築設備CAD設計 II			
担当教員		多田 剛史		実務授業の有無	無
対象学科		建築設備システム科	対象学年	2年	開講時期
必修・選択		必修	授業形態	実習	時間数
授業概要、目的、授業の進め方		1. CADを使つての作図練習及び操作習得簡単な形状の設計ができるようになる。			
学習目標 (到達目標)		さまざまな図面のトレース作業を通して内容を理解し、最終的には簡単な設計ができるようになる。			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		プリントにて必要な文献・資料・課題を配付する。			
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	図面を描く ①建造物平面図(1F)のCADトレース			方法：プリント等の教材を使って説明し、作図演習。 ①の項目を理解し適正に作成、作図できる。 準備学習：配布プリントの予習とCAD操作の練習	
2	図面を描く ①建造物平面図(2F)のCADトレース			方法：プリント等の教材を使って説明し、作図演習。 ①の項目を理解し適正に作成、作図できる。 準備学習：配布プリントの予習とCAD操作の練習	
3	図面を描く ①その他応用図			方法：プリント等の教材を使って説明し、作図演習。 ①の項目を理解し適正に作成、作図できる。 準備学習：配布プリントの予習とCAD操作の練習	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
課題提出	取組姿勢			個人作業が主体で、レベル差が出やすいので、適宜個人指導も行う。 進捗によっては、追加課題を出していく。	
80 %	20 %	%	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴					